

一般教育訓練明示書

講　座　の　名　称						看護学研究科 看護学専攻 修士課程											
実　施　方　法						(①通学)(昼間・夜間)土日) ②通信スクーリング(回数回)											
指定講座番号(15桁)						4020237		—		1610022			—		1		
講　座　の　創　設　年　月　日 H19年4月1日						一般教育訓練給付金対象 講座の指定期間 R10年3月31日まで				過　去　一 年　の　講 座　実　績		入講者数(累積)(33人)			修了者数(9人)		
訓　練　期　間						24ヶ月				総　訓　練　時　間			570時間				
1．教　育　訓　練　目　標																	
①取得目標とする資格の名称、目標レベル								修士(看護学)、修士(保健学)									
②①に係る資格・試験等の実施機関名称								日本赤十字九州国際看護大学大学院									
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等								修士課程に2年以上在學し、30単位以上を修得し、且つ、必要な研究指導を受けた上、修士の学位論文を提出して、その審査及び最終試験に合格すること									
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況								保健・看護専門職として、国際技術の専門家として海外へ赴任又は国内においては、研究・教育・実践指導者として、その能力が求められる 教育者、研究者、実践者として、国内外の大学、医療現場、地域において活動する									
2．教　育　訓　練　の　内　容																	
教　科（カリキュラム）								時　間				使　用　教　材　名					
専門科目								300									
共通必修科目								120									
共通選択科目								150									
3．受　講　者　と　な　る　た　め　の　要　件（この講座を受講するために必要とされている条件など）																	
①受講するにあたって必要な実務経験等								なし									
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準								4年生大学卒以上の学力を有し、本学の大学院入学試験に合格すること									
③その他								なし									

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1)資格取得状況					
① 前年度内の受講修了者数	9	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	9	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	9	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	9	人			
(2)受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数	5	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人	②A:就業者計 5人	
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	4	人	②B:非就業者計	
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	5	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) 5人	
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(	0	人		
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	0	人		
④ 受講後の就業形態	1 正社員	5	人	④A:就業者計 5人	
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業者	4	人	④B:非就業者計	
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した	0	人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下) 5人	
	2 1割以上3割未満増加した	0	人		
	3 1割未満増加した	0	人		
	4 変わらない	4	人		
	5 1割未満減少した	0	人		
	6 1割以上3割未満減少した	0	人		
	7 3割以上減少した	1	人		
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	3	人	⑥の回答数合計 9人	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる	1	人		
	4 早期に転職・再就職できる	0	人		
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	1	人		
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	0	人		
	7 趣味・教養に役立つ	0	人		
	8 その他の効果	2	人		
	9 特に効果はない	1	人		
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	4	人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 4人	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	2	人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) 9人	
	2 おおむね満足	6	人		
	3 どちらとも言えない	1	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
(3)受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	各履修科目の試験に合格した場合は、履修科目の所定の単位を与える。演習の単位認定は、演習内容の報告書として提出されたレポートの評価を行う。履修科目の試験成績は、S、A、B、C、Dで表し、S、A、B、Cを合格、Dを不合格とする。ただし、修士論文の成績は、合格、不合格をもって表す				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数					
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
修士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、且つ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果を提出して、その審査及び最終試験に合格しなければならない					

一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法		基本的なガイダンスの後、学生個別の実績や就業状況を把握し、個々の理解度などを学期ごとに確認しながら、領域の指導教員が指導を行う	
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)		指導教員からの求人情報の提供・紹介 大学院入学前の職場への復帰	
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人 日本赤十字学園 (代表者名: 富田 博樹)		
住所及び連絡先	〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目1番3号 TEL 03-5472-2836		
施設名称及び施設長名	日本赤十字九州国際看護大学 (施設長: 池松 裕子)		
住所及び連絡先	〒811-4171 福岡県宗像市アスティ1丁目1番地 TEL 0940-35-7001		
給付制度担当部署・者	事務局 学務課 (担当者: 徳永 邦隆)		
連絡先	TEL 0940-35-7047		
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 1,104,730 円		
支払い方法			
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	300,000	円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	804,730	円
③ 両方可能	(うち、必須教材費	4,730	円)
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 549,170 円		
	① 副読本代 (税込額)	149,170	円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	0	円
	③ 施設維持費 (税込額)	200,000	円
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税	200,000	円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 1,653,900 円		

〔特記事項〕

--